

特定非営利活動法人 静岡市障害者協会

平成30年度事業報告書

I 成果及び課題

A 成果

1	法人経営
	<p>(1) 平成29年11月24日付で認定NPO法人に昇格し、1年4か月が経過する中で、「認定NPO」を継続発展させるために、コンプライアンス体制の整備に努めた。</p> <p>会員諸氏、諸団体、一般市民の方のご理解ご協力を得て、認定に求められるパブリックサポートテストの水準をほぼ満たすことができた。平成30年度は82件、166万円余の寄付を頂戴し、自主財源を確保することが出来た。</p> <p>なお、静岡市所管のNPO法人は357法人（平成31年3月末）、うち認定NPOは11法人、全体の約3.08%とごく僅かである。</p>
	<p>(2) 当協会は、平成17年の任意団体としての発足以来、当事者目線を前提に実践してきたが、今風に言えば“Nothing About Us Without Us!”『私たち抜きに私たちのことを決めないで!』のモットーを実践していたことになる。この考えに基づき、様々な活動を展開し、静岡市における中核的な障がい者当事者団体の一つとして着実な歩みを重ねてきている。</p> <p>平成30年度においては、静岡市における障害者差別解消地域支援協議会の設置を目標に、①県障害差別解消相談窓口相談員（牧野会長）を派遣し、静岡市内の案件には解決に協力し、県担当部局による差別解消相談事例検討会に参画した。さらに、②静岡市と協働して障害者差別解消セミナーを開催する等、ニーズの把握、案件の対応など協議会発足の機運を醸成した。</p>
	<p>(3) 当協会は、静岡市より障害者相談支援推進センターとして基幹相談支援センターや虐待防止センター等の事業を受託している。これらの相談支援にかかる事業は、障がいがある児者の生活や人生にとっても重要な役割と責任を担っている。</p> <p>それに取り組む基本的な考えとして「どんな障がいがあっても取り残されない社会の実現」を高く目標に掲げる。これは2015年9月の国連サミットで採択された国際目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の基本的な理念となる、「地球上の誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現、に賛同することを意味する。これは、相談支援を提供する基本姿勢であり、当事者サイドに立ったモットーと合わせ、事業運営の重要な両輪である。</p> <p>具体的には、中長期計画の策定と、基本的な理念に沿った職員の倫理綱領や行動規範の策定も行い、今年度より実践に移してきた。</p>
	<p>(4) 静岡市の福祉に関する附属機関や諸会議である、静岡市障害者施策推進協議会、静岡市障害者自立支援協議会、静岡市特別支援教育連携会議、成年後見制度利用促進協議会等への参画に加え、地域生活支援ネットワーク相談調整コーディネーター配置事業の新規受託や障害者差別解消セミナーの開催等、障がいのある方のニーズに立脚しつつ、行政との協働、協力関係を要望・指摘型ではなく具体的な提案型連携をより具体的にすすめることができた。</p> <p>特に、自立支援協議会では、今年度、相談支援部会と子ども部会の2つの部会が立ち上がったが、その両方に深く関わった。相談支援部会では、協議の結果、相談支援事業所の質と量の向上を目指して目下、鋭意協議中である。また子ども部会については、当協会が事務局を担う形で関わり設置に漕ぎつけた。特にその中で医療的ケア児等作業部会を精力的に開催し、来年度には「医療的ケア児等支援地域協議会」が正式に発足する運びとなった。</p>

	<p>(5) NPO 法人に対する社会的客観的評価を先駆的に行っている、一般社団法人非営利組織評価センター（JCNE）が実施する第三者組織評価（ベーシック評価）を積極的に受け、組織の信頼性を高める取り組みを行った。同センターより、平成30年5月31日付で、5分野23項目ある評価基準すべてにおいて「基準を満たしている」旨通知があった。さらに4領域12分野27項目に渡るアドバンス評価を受診、中長期計画、会員アンケートの充実について助言があった。</p>
--	--

2	<p>法人自主事業（委託事業の地域生活及び社会参加等推進事業と合同して実施）</p> <p>(1) 障害者プラン勉強会 10回の開催で延べ120人が参加。静岡市の障害者施策、差別解消、地域生活など幅広い内容をタイムリーに取り上げ、会員に対して情報の共有を行うことが出来た。</p> <p>(2) 移動支援・バリアフリー委員会 引き続き、通学における移動支援制度の利用について、個別協議方式により同制度を活用できることについて取り上げた。 また、公共交通機関での障害者差別解消について取り上げ、事業者との意見交換も行った。</p> <p>(3) 防災委員会・防災事業 月1回の防災委員会をベースに、参加型地域防災教育・活動による災害時要援護者住民支え合い支援体制モデルの確立事業への参画（県立短大江原准教授の研究事業）を継続した。 ①西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会への出席（8回） ②地域で取り組む要援護者支援のための宿泊防災訓練の実施（11月23～24日） ③災害時要援護者支援シンポジウム（2月23日） とりわけ、②の要援護者支援では、29年度に引き続き、避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」の図上訓練の手法を参考に、障がい者、または障がい者に扮した方が避難所に来所し、その場で必要な支援を考え、提供する等の実践的な訓練「リアルHUG」を行った。 また、県・市総合防災訓練では、自主防への研修の講師、移送訓練の対象者の推薦・調整・実施を行い、静岡市静岡手をつなぐ育成会の授産部が主催した宿泊防災訓練に協力した。</p> <p>(4) 共催事業・講師派遣・関係団体との協力 心のバリアフリーイベント、第6回リワーク研究会、福祉教育、市社協各区地域福祉推進センター等関係機関団体の主催する研修会、ボランティア養成講座、講演会、イベントの開催について、講師派遣、共催、講演等の協力を行った。</p>
---	--

3	<p>静岡市委託事業（静岡市障害者相談支援推進事業）</p> <p>(1) 静岡市より、基幹相談支援センターの委託を受け、市内10箇所の委託障害者相談支援センターと連携の下、地域での困難事例の解決や地域課題の集積により、不足する福祉サービス課題を抽出し、静岡市障害者自立支援協議会に提言した。 また、同協議会の各専門部会に参画し、強度行動障害者の研修の充実、通所事業所へのコンサルタント派遣事業の実施、障害者虐待の対応等の改善、障害者差別解消地域連携協議会の設置について提言した。</p> <p>(2) 静岡市障害者虐待防止センターとして、24時間対応を行うとともに、市に通報のあった障害者虐待案件のコア会議やケース会議に参画することで、当事者団体の視点で障害者虐待の防止、権利擁護に努めた。（通報・相談・対応件数52件、延べ人員37人（実人員26人））</p> <p>(3) 障害者110番事業においては、身体、知的、精神の各障害者相談員による相談日を週3回常設し、ピアカウンセリング的な立場から身近な相談場所として好評を得た。これらの活動を下に、新年度に向けて「障害者相談員活動強化事業」の協議を行った。</p> <p>(4) 社会福祉法の改正に伴う地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に資するために、“多職種との事例検討による目標指向型アプローチの視点に立った複合課題</p>
---	---

	<p>の「アセスメントと家族支援研修」を開催した。</p> <p>(5) 性加害・性犯罪を防止するための研修会を行うために、県共同募金会の実施する「使途選択型募金」(助成額 124,756 円)を原資にして、個別研修と「知的障害・発達障害のある人のための再犯防止プログラム検討・支援者連携セミナー～静岡で変化したことを検証し・今後の方向を考える集い～」を開催した。</p>
4	<p>静岡市委託事業（生活保護精神障害者退院支援業務：福祉総務課主管）</p> <p>(1) 精神科退院支援連絡会（地域移行支援部会ワーキンググループ）に参画し、退院支援の専任相談員 3 名と連携し、市内 5 病院に入院する生活保護受給者の把握及び対象者の抽出及び退院支援に努めた。</p> <p>(2) 個別の「地域移行支援」事業も使い、数名の支援を行い、うち 1 名が退院した。</p>
5	<p>地域生活支援ネットワーク（まいむ・まいむ）相談調整コーディネーター配置業務</p> <p>(1) 社会福祉法人花園会が運営する、障害者支援施設・生活介護・放課後デイサービス・計画相談支援・居宅介護事業所等の複合施設である宮前ロッヂに 1 名の相談調整コーディネーターを派遣した。「相談支援体制機能の充実」及び「専門性」強化のための仕組みづくりの検討をし、人材育成研修として“多職種との事例検討による目標指向型アプローチの視点に立った複合課題のアセスメントと家族支援研修”を開催した。また、同法人が配置するサービス調整コーディネーターとの連携し、「地域生活拠点」の 1 年目の目標をほぼ達成した。</p> <p>(2) 地域生活支援ネットワークの広報啓発のために「障がいのある方の「地域で安心した暮らし」を支える公開セミナー」を開催するとともに、関係事業所を訪問した。</p> <p>(3) 市民活動団体、自治会等との連携のために、静岡市地域福祉共生センター「みなくる」と協働し、映画会と「福祉のお店」のコラボレーションを企画した。</p>

B 課題

1	<p>協会の基本理念の再検討、明文化・制度改革への対応</p> <p>(1) 協会の基本理念の再検討、明文化 当協会は、様々な障がい関係団体が大同団結していることで、行政や地域住民に一定の影響を持って施策の提言を行うことができる。</p> <p>(2) これまでは『私たち抜きに私たちのことを決めないで！』のモットーと「どんな障がいがあっても取り残されない社会の実現」という目標が、当協会の考えと姿勢を示している。</p> <p>(3) 静岡市が「地域共生のまちづくり計画」と命名した、いわゆる「障害者プラン」では「地域共生社会の実現」を提唱している。これは、国が、人口の少子高齢化の長期化に伴う地域の介護の担い手の減少や財政の逼迫化により、『地域のあらゆる住民が役割を持ち、互いに支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる社会を目指していることに呼応している。</p> <p>(4) ただ、現状の「地域包括ケアシステム」は高齢者主体であるので、障害側から働きかけ広がりを持たせるようにし、一層の地域住民の互助を推進し、介護、子育て、障害者、生活困窮者、家族支援等も地域社会で包括的に行うことを目指す方向性を持ちたい。 『福祉は与えるもの、与えられるものといったような「支え手側」と「受け手側」に分かれるのではないという福祉パラダイムの転換』が実現しようとしている時、障がい福祉が改革の中に埋没しないように運動方針を明確にする必要がある。</p>
2	<p>自主財源の確保</p> <p>(1) 現在は、静岡市よりの委託事業費が全収入の 91.8%を占めている。相談案件、困難事例の大幅な増加により、同行支援（寄り添い型支援）や触法障がい者の支援も大幅に増え、専門部会の事務局的な業務も増加し、事業活動経費も増大している。また独自事業や各団体との協働事業を充実させるには、自主財源の不足は否めない。</p>

	<p>(2) 認定NPOの決定を受け、当協会は正式に寄付金控除団体になったが、5年ごとの更新に備え、更なる広報活動に努める必要がある。また一般社団法人非営利組織評価センター（JCNE）が実施するアドバンス評価をクリアすれば、グッドガバナンス認証を得ることで、認証マークが付与される。これは信頼性の証として、ウェブサイトや広報物に掲載する等により、活用することができることから、助成金、ヤフー等のネット募金や休眠口座の活用に資することが期待できる。現在申請中であるが、引き続き、アドバンス評価の獲得に傾注する必要がある。</p> <p>(3) 寄付金を多方面から頂けるようにするためには、全般的なアピールと同時に、特定テーマとその関係する層（セグメント）に絞った活動が必要だと考えている。触法系支援や成年後見人関係では弁護士、司法書士、社会福祉士であり、差別解消では民間事業所にも理解と支援をいただくような働きかけが適切だと考える。</p>
--	---

3	広報啓発活動の強化・連携の確保
	<p>当協会は、自主事業の継続開催や障害者自立支援協議会の事務局機能の一部を果たすことにより、行政機関との協働関係を保ち、かつ当事者団体としての様々な提言を行っている。こうした活動を年間でまとめた成果物の作成と配布、ホームページでの発信等により、広く地域住民に協会の活動を周知する必要がある。</p>

4	業務の繁忙化と業務省力化、人材の確保、世代交代について、基幹相談支援センターの役割の検討
	<p>委託相談支援事業の相談件数は984件で、個別支援会議が135件、虐待対応会議が34件あり、その他自立支援協議等の部会、プロジェクトチームやその他の会議も含めると、全職員が揃う日は皆無に近いのが実態である。加えて触法障がい者の入口支援等、緊急かつ集中的に取り組む必要のあるケースもあり、現体制では業務量が限界近くに達している。</p> <p>基幹相談支援センターの業務については、『地域生活支援拠点の面的整備（地域生活支援ネットワーク（まいむ・まいむ）』の設置を踏まえ、個別支援ケースは3年間程度の時間をかけ、委託相談支援事業所に移管することが検討され、当センターとしては、困難ケースの指導助言、地域の連携体制の強化、相談支援担当職員の実務研修の強化等について特化することが求められている。</p> <p>会長、事務局長も定年に近く、協会事業の次代を担う人材についての養成が課題となっている。</p>

II 法人運営

1 総会の開催状況

開催日/場所	種類	審議内容	出席状況	議決状況
5月24日 静岡市中央 福祉センター 大会議室	通常総会	第1号議案 平成29年度事業報告並びに活動 決算について 第2号議案 平成30年度事業計画並びに活動 予算について 第3号議案 役員の改選について 第4号議案 定款の変更について 講演 「静岡市における精神障がい者の地域生 活支援体制について ～入院中心から地域生活中心へ～」 講師 松本晃明 氏 （静岡市こころの健康センター 所長）	36/40 (団体・個人)	全議案を 承認

参考：正会員数：40 内訳) 団体正会員：27 個人正会員：13

2 理事会の開催状況

回数	開催日	審議内容	出席状況	議決状況
1	5月10日	審議事項 第1号議案 総会に付議する事項について 監査報告（八木監事） 第2号議案 文書保存規程の制定について 第3号議案 規程類の改定について 報告事項 ① 職員の採用について ② 非営利組織の第三者組織評価の経過について等	7/11 出席監事 2名	全議案を承認
2	6月1日	審議事項 第1号議案 会長の選任について 第2号議案 副会長の人数について 第3号議案 副会長の選任について 報告事項 ① 運営規程の改正について ② 事務事故報告について ③ 第三者組織評価の結果について等	11/11 出席監事 なし	全議案を承認
3	9月13日	審議事項 第1号議案 地域生活支援拠点について 第2号議案 活動拠点の増設・拡大について 第3号議案 「障がいのある人の再犯防止プログラム・支援セミナー」事業について 報告事項 ① 防災関係について ② 移動支援・バリアフリー委員会関係について ③ 心のバリアフリーイベントについて ④ 大道芸ワールドカップへの協力について ⑤ 行政による障害者の水増し雇用についての緊急取材 ⑥ 寄付金キャンペーンについて ⑦ 役職員の研修実績・計画について等	9/11 出席監事 なし	全議案を承認
4	11月8日	審議事項 第1号議案 平成30年度上半期の委託事業の進捗状況について 第2号議案 「まいむ・まいむ」の開設記念セミナーについて 第3号議案 平成31年度の委託事業について 第4号議案 寄付金キャンペーンについて 第5号議案 評価申請書類の提出と行動指針等の制定について 報告事項 ① 防災関係について ② 大道芸ワールドカップへの協力について ③ 差別解消の相談案件等	7/11 出席監事 1名	全議案を承認

5	1月18日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 寄付金キャンペーンの結果について</p> <p>第2号議案 協会の中長期計画(案)について</p> <p>報告事項</p> <p>① 防災関係について</p> <p>② 委託事業の変更等</p>	8/11 出席監事 なし	全議案を承認
6	3月14日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 寄附金キャンペーン第2弾について</p> <p>第2号議案 静岡市主催の障害者差別解消シンポジウムについて</p> <p>第3号議案 中長期計画の策定について</p> <p>第4号議案 来年度の新規委託事業について</p> <p>第5号議案 委託事業と概算収入と職員体制について</p> <p>第6号議案 31年度の活動計画案と予算(概算)案について</p> <p>第7号議案 諸規定の改定</p> <p>第8号議案 杉江監事急逝による監事補充するための人選、手続きについて</p> <p>報告事項</p> <p>①静岡県宅建協会中部支部からの寄附</p> <p>②災害時要援護者支援シンポジウムへの協力</p> <p>③心のバリアフリーイベントへの協力</p> <p>④トラブルシューター研修会の開催</p>	7/10 出席監事 1名	全議案を承認

参考 理事定数 6名以上15名以内・・・現状10名(会長1名、副会長4名を含む)
 監事定数 2名以上・・・現状 2名(途中で1名減員を臨時総会で補充した)

3 わかば会(正副会長連絡調整会議)の開催状況

- ① 出席者 会長、副会長(4名)、事務局長、経理担当事務局員
- ② 開催日 4月5日、7月5日、9月6日(3回開催)
- ③ 協議事項 理事会に付議すべき事項、諸規定の改定、寄付金収入、契約、物品の購入の報告、職員人事、事業の進捗状況、報告、委託事業の状況、障害者施策の動向等

4 その他特記事項

- ①総会の講演についてこころの健康センターの松本所長と打合せ(4/18会長、事務局長)

Ⅲ 協会自主事業

事業名	目的	内容
1 会員団体の連携および拡大事業	協会事業の安定した運営を図るため、障がい者団体等に入会を勧め、自主財源を確保する。	<p>1. 会員の拡大 正会員は1名の加入があった(年度末で26団体・12個人)。協力会員については19件44,000円の加入があった。</p> <p>2. 自主財源等の確保充実 (1) 助成金・寄付金 ・静岡市社会福祉協議会を通してあいネットグループ寄付金助成金(100千円)をいただいた。相談支援事業で使用するパソコンの購入費用として活用した。 ・静岡県共同募金会の使途選択募金の助成(124千円)をいただき、「障害のある人の再犯防止プログラム・支援セミナー事</p>

		<p>業」に活用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度に受けた損保ジャパン日本興亜福祉財団からの『NPO基盤強化資金助成事業』助成金(300 千円)の残額は寄付キャンペーンの経費や静岡市番町市民活動センターの事務室の使用料、事務職員の研修に活用した。 認定NPO法人化による、寄付金に対する税制優遇を前面に出した寄付キャンペーンを実施した(12月)。その結果、年間を通して、現金82件 1,665,000 円をいただいた。 三井住友海上保険様よりキャビネット、プリンター台のご寄付をいただいた。 <p>3. 協会の情報発信</p> <p>(1) 会報「わかば」発行事業 会員のために協会の動きなどを掲載する会報を発行。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第21号(11月発行) 巻頭言：「静岡市障害者協会への思い」 久保田兼子氏 (N)清水地域精神保健福祉心明会理事長) 特集：県総合防災訓練に協力して 報告：非営利組織第三者評価、ご寄付のお礼等 <p>(2) ホームページの運営 協会を広く紹介することと会員発の情報提供を目的にホームページを開設し、広報している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 30年度のアクセス件数は約3,500件 開設から約29,500件 年間平均2,260件 随時ブログを更新し、定期的な情報提供に努めた。 静岡市市民活動支援システム(ポータルサイト)「ここからネット」にも情報を提供し、市民活動に関心があっても参画の手段のない一般市民に対する情報発信にも努めた。 市民活動支援ウェブサイト事前説明会に出席(4/19 職員) ここからネットの使い方講座に出席(6/30 職員) 								
<p>2 会員団体への活動支援事業</p>	<p>研修等の事業を通して、会員団体の活動の充実に貢献する。</p>	<p>1. 独自研修事業「障害者プランの勉強会」 障がい者施策や障がい者を取り巻く事柄について研修、議論する場を設けた。原則、毎月第三水曜、会場は静岡市中央福祉センター。 30年度は、防災、差別解消事例、地域生活支援ネットワークなどのテーマをとりあげた。</p> <table border="1" data-bbox="662 1585 1420 2072"> <tr> <td data-bbox="662 1585 821 1668">第1回 4/18(水)</td> <td data-bbox="821 1585 1420 1668"> <ul style="list-style-type: none"> 29年度の振り返りと30年度の企画について 市議会厚生委員会との懇談会について 10名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1668 821 1787">第2回 6/20(水)</td> <td data-bbox="821 1668 1420 1787"> <ul style="list-style-type: none"> 「日本地域福祉学会第32回大会での報告」 説明：牧野善裕(会長)、質疑応答・意見交換 平成30年度市・県総合防災訓練 10名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1787 821 1906">第3回 7/18(水)</td> <td data-bbox="821 1787 1420 1906"> <ul style="list-style-type: none"> 第1回静岡市施策推進協議会の傍聴 障がい者計画及び障がい福祉計画の進捗 障がい者共生のまちづくり計画の進捗 8名 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1906 821 2072">第4回 8/16(水)</td> <td data-bbox="821 1906 1420 2072"> <ul style="list-style-type: none"> 「生活支援体制整備事業」と社協の目指す活動」 講師：小久江陽子さん(静岡市社会福祉協議会) 10名 </td> </tr> </table>	第1回 4/18(水)	<ul style="list-style-type: none"> 29年度の振り返りと30年度の企画について 市議会厚生委員会との懇談会について 10名 	第2回 6/20(水)	<ul style="list-style-type: none"> 「日本地域福祉学会第32回大会での報告」 説明：牧野善裕(会長)、質疑応答・意見交換 平成30年度市・県総合防災訓練 10名 	第3回 7/18(水)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回静岡市施策推進協議会の傍聴 障がい者計画及び障がい福祉計画の進捗 障がい者共生のまちづくり計画の進捗 8名 	第4回 8/16(水)	<ul style="list-style-type: none"> 「生活支援体制整備事業」と社協の目指す活動」 講師：小久江陽子さん(静岡市社会福祉協議会) 10名
第1回 4/18(水)	<ul style="list-style-type: none"> 29年度の振り返りと30年度の企画について 市議会厚生委員会との懇談会について 10名 									
第2回 6/20(水)	<ul style="list-style-type: none"> 「日本地域福祉学会第32回大会での報告」 説明：牧野善裕(会長)、質疑応答・意見交換 平成30年度市・県総合防災訓練 10名 									
第3回 7/18(水)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回静岡市施策推進協議会の傍聴 障がい者計画及び障がい福祉計画の進捗 障がい者共生のまちづくり計画の進捗 8名 									
第4回 8/16(水)	<ul style="list-style-type: none"> 「生活支援体制整備事業」と社協の目指す活動」 講師：小久江陽子さん(静岡市社会福祉協議会) 10名 									

		<p>第5回 9/19(水)</p> <p>第6回 10/17(水)</p> <p>第7回 11/21(水)</p> <p>第8回 12/19(水)</p> <p>第9回 1/16(水)</p> <p>第10回 2/19(水)</p>	<p>・市・県総合防災訓練の報告（DVD視聴含み） 報告：牧野善浴（会長）ほか ・災害と相談支援～広島市の事例に学ぶ～ 説明：堀越英宏（事務局長） 10名</p> <p>・施策推進協議会の報告-親亡き後の課題を中心に- 説明：堀越英宏（事務局長）、意見や課題の発表 15名</p> <p>・障害者差別解消窓口寄せられた相談事例の対応 ～プール利用、バスの乗車拒否、神社のバリアフリー～ 説明：牧野善浴（県差別解消相談窓口）10名</p> <p>・「まいむ・まいむ」って何？ 地域生活拠点のねらい/私の取り組み/課題 説明：木村純子（福祉コーディネーター）、 助言：堀越英宏（スパーバイザー） 15名</p> <p>・公精神障害者の地域移行について 説明：濱田貴倫（相談支援専門員） 15名</p> <p>・「第2回 自立支援協議会」について ～主に全体のしくみと専門部会の活動報告～ 説明：牧野善浴（当協会会長） 10名</p> <p>※5月分は総会の講演に振替、第11回（3月）は中止</p> <p>2. 防災関係事業 29年度に引き続き、「西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会」に参加し、防災訓練を共催し、地域防災訓練に障がい当事者が参加するための取り組みを行った。</p> <p>(1) 防災委員会 構成：理事所属団体より選出された委員8名、学籍経験者、会社協職員、行政職員（隔月） 開催は以下のとおり。会場は中央福祉センター</p> <table border="1" data-bbox="868 1312 1423 1518"> <tr> <td>第1回4/3(火)★</td> <td>第2回5/1(火)</td> </tr> <tr> <td>第3回6/5(火)★</td> <td>第4回7/3(火)</td> </tr> <tr> <td>第5回8/7(火)★</td> <td>第7回10/2(火)★</td> </tr> <tr> <td>第8回11/6(火)</td> <td>第9回12/4(火)★</td> </tr> <tr> <td>第10回1/8(火)</td> <td>第11回2/5(火)★</td> </tr> </table> <p>★印：障害者福祉課職員が出席した日 ※第6回（9月）と第12回（3月）は中止</p> <p>(2) 参加型地域防災教育・活動による災害時要援護者住民支え合い支援体制モデルの確立事業（県立短大江原准教授の研究事業）に協力</p> <p>①西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会に出席 5/18、7/27、8/24、9/28、10/26、11/9、12/28、2/1</p> <p>②宿泊防災訓練「災害に備えて参加してみませんか」 日時：11月23日(金・祝)16時～24日(月)12時 会場：静岡市立豊田中学校 体育館 参加者：1日目186名、宿泊64名、2日目79名</p> <p>③災害時要援護者支援シンポジウム 日時：2月23日(火)13:30～16:00</p>	第1回4/3(火)★	第2回5/1(火)	第3回6/5(火)★	第4回7/3(火)	第5回8/7(火)★	第7回10/2(火)★	第8回11/6(火)	第9回12/4(火)★	第10回1/8(火)	第11回2/5(火)★
第1回4/3(火)★	第2回5/1(火)												
第3回6/5(火)★	第4回7/3(火)												
第5回8/7(火)★	第7回10/2(火)★												
第8回11/6(火)	第9回12/4(火)★												
第10回1/8(火)	第11回2/5(火)★												

会場：静岡県立大学短期大学部講堂 参加者：62名
 ④県・市総合防災訓練に協力（自主防への講座の講師 移送訓練の対象者の推薦・調整）
 日程：9月1日（土）・2日（日）
 会場：静岡市立中島中学校、特別養護老人ホームなごみ
 ⑤静岡市静岡手をつなぐ育成会授産部主催の宿泊防災訓練に協力
 日程：11月3日（土・祝）・4日（日）
 会場：番町市民活動センター体育館

3. 移動支援・バリアフリー委員会

移動支援事業を利用者にとって使いやすいものにするための場であり、各分野と定期的な意見交換を図る。30年度も引き続き公共交通機関バスのバリアフリー、移動支援制度では個別支援以外の車両移送型やグループ型による支援の検討などに取り組んだ。

- ・構成：理事所属団体等より選出された委員15名、行政職員
- ・開催日及び主な内容は以下の通り。会場は中央福祉センター

第1回 4/26(木)	・29年度の振り返りと30年度の企画について ・「静岡市障がい者共生のまちづくり計画」について
第2回 5/31(木)	・しずてつジャストラインとの取り組みについて ・「静岡市障がい者共生のまちづくり計画」について
第3回 6/28(木)	・静岡市バス路線の現状とステップバスについて ・移動支援について
第4回 7/26(木)	・バスでの事故について ・障がいのある学生の大学での合理的配慮について ・移動支援について（グループ型、車両移送型）
第6回 9/27(木)	・差別相談事例「バスの乗車拒否」の相談事例について ・移動支援について
第7回 10/25(木)	・公共交通機関の利用に関する差別体験について ・改正バリアフリー法について ・移動支援について
第8回 11/30(木)	・公共交通機関の利用に関する差別体験について ・障害者差別解消窓口に寄せられた相談事例の対応 ・移動支援について
第9回 12/21(木)	・公共交通機関の協議について意見交換 ・利用しやすい移動支援（地域生活支援事業）について
第10回 1/24(木)	・公共交通機関の利用に関する差別について ・利用しやすい移動支援（地域生活支援事業）について
第11回 2/28(木)	・障害者差別解消シンポジウムの事例検討について ・利用しやすい移動支援（地域生活支援事業）について
第12回 3/28(木)	・ヘルパーサービス活用ブックの内容について ・バリアフリーについて意見交換

※第5回（8月）は中止

4. 障害のある人の再犯防止プログラム・支援セミナー事業

【共同募金使途選択型募金助成事業】

「知的障害・発達障害のある人のための再犯防止プログラム検討・支援者連携セミナー」を開催した。

日時：3月30日（土）13：30～16：45

		<p>会場：アイセル21 3階 31集会室</p> <p>内容：・全国TSの活動状況の報告、「暮らしのルールブック」(南高愛隣会版)の活用方法の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例報告 ・明日につなげるセッション(本音トークで語ろう) <p>参加者：50名</p> <p>備考：事前準備として、セミナー等への参加、浜松TS研究会と意見交換を行う(10/17 会長、事務局長)</p>
3 障がい者福祉及び啓発事業	障がい者福祉について市民に啓発し、理解を広める。	<p>1. 各種団体と連携し、啓発的な事業に協力する。</p> <p>(1) 静岡人権フォーラム：会員への啓発、相互協力</p> <p>2. 静岡市主催の事業への協力</p> <p>(1) 心のバリアフリーイベント関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 障害者週間(11-12月)の団体活動の紹介が 礼展示の協力 ② 障害者週間啓発イベント(12/3) ③ 本イベント(3/19)
4 スポーツ及び文化活動への促進事業	障がい者スポーツや文化活動を通して障がい者の社会参加を促進する。	<p>1. 障害者スポーツ大会などへの支援と助言</p> <p>全国障害者スポーツ大会の市選手団長の推薦(大塚康夫氏 静岡市清水社会福祉事業団事務局長)を行う</p> <p>2. 文化活動への支援と助言</p> <p>(1) Togethers インしずおか2018(日本平ロータリークラブ主催)に参加(4/21:職員)</p> <p>(2) 第33回障害者による書道・写真全国コンテスト(戸山サンライズ主催)応募の取りまとめ</p> <p>応募：書道の部35点、写真の部2点</p> <p>成績：銀賞1点(書道)、銅賞1点(書道)</p> <p>(3) シニアクラブ葵区・駿河区合同作品展(シニアクラブ静岡市主催)の応募の取りまとめ(11/20-25 搬入、展示、撤収を含む)</p> <p>応募：4団体(48点)・内容：絵画・書道</p> <p>3. 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)</p> <p>アビリンピック全国大会のDTP競技の出場選手選考会に小久江寛職員が出場</p>
5 認定特定非営利活動法人としての取り組み	協会の安定した運営や社会的な信頼の向上のため、事業評価等、外部からの評価を積極的に受ける。	<p>1. 非営利組織第三者評価</p> <p>非営利組織評価センターの非営利組織第三者評価(ベーシック評価)を受けた(県内初)。次のステップとしてアドバンス評価を受けるべく準備を進めた。(11/27ヒアリング)</p>
6 その他の事業	会議、委員会等への参加及び連絡調整等の事務、業務	<p>1. 表彰</p> <p>(1) 静岡市社会福祉大会にて、牧野善浴会長、佐野可代子副会長、八木忠通監事が表彰を受ける(10/24)</p> <p>(2) 静岡県社会福祉大会にて、中村章次副会長、山本忠広副会長が表彰を受ける(10/25)</p> <p>2. 公的な会議、委員会への参加等</p> <p>(1) 静岡市関係(詳細は「IV 静岡市障害者相談支援推進業務」を参照)</p>

		<p>①障害者施策推進協議会に出席（副会長、事務局長が委員）</p> <p>②障害者自立支援協議会に出席（副会長が委員、会長・事務局長は事務局）</p> <p>③障害支援区分（非定型）審査会に出席（事務局長が委員）</p> <p>④特別支援教育連携協議会に出席（会長が委員）</p> <p>⑤静岡市福祉有償運送運営協議会に出席（職員が委員）</p> <p>(2) 静岡市社会福祉協議会関係</p> <p>①理事会に理事として出席（6/14、7/13、10/3、12/20、3/15、役員研修会 10/3、常務理事との打ち合わせ 8/16：会長）</p> <p>②第3次地域福祉活動計画策定委員会に出席（12/20 会長）</p> <p>③地域福祉活動計画評価委員会に出席（3/7 会長）</p> <p>④ポータルセンター運営協議会に出席（7/13：事務局長）</p> <p>④地域福祉推進委員会に出席（葵区 7/23：職員 駿河区 7/18、11/16：職員）</p> <p>⑤静岡ふれあい広場に出席（本番 9/9 実行委員会 7/6、8/2、9/5、10/4 参加団体全体会 8/16、10/19 職員）</p> <p>⑥するがふれあい福祉フェスタに参加（11/23 職員）</p> <p>⑦市民交流まつり in 中央福祉センター（本番 2/16、実行委員会：10/15、2/5、作業部会 10/25、12/13、1/21、反省会 3/7 職員）</p> <p>(4) その他</p> <p>①(N)ひまわり事業団の会議（理事会、総会等）（打合せ 5/7、監査立会い 5/21、総会 5/25、理事会 7/13、9/14、3/15 打合せ 7/4、9/12 会長、職員）</p> <p>②(N)サンフォレスト理事会・総会に出席（5/17 事務局長）</p> <p>③静岡市静岡手をつなぐ育成会総会に出席（5/19 会長）</p> <p>④静岡市手をつなぐ育成の会の理事会に出席（6/11、10/25 会長）</p> <p>⑤番町市民活動センター関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会（3/14：事務局長） ・入居団体連絡会議（9/20、12/20、3/22：事務局長、職員） ・FM-Hi「ひるラジ！静岡情報館」に出演（法人と活動の紹介）（9/20：会長）※番町市民活動センターより紹介 <p>⑥静岡大学教育学部の学生がフィールドワーク（単位）のため来室。障がい者福祉や協会の事業についてインタビューを受ける（12/12：会長）</p>
--	--	---

IV 静岡市障害者相談支援推進業務（静岡市委託事業）

事業名	目的	内容
1 静岡市障害者相談支援推進事業の整備、企画、推進	障害者相談支援推進事業として、基幹相談支援センター事業と障害者相談支援推進事業を運営するための体制を整備し、事業	<p>1. 本事業の運営の体制整備、企画、推進</p> <p>(1) 業務の体制整備</p> <p>①開所日：239日(土、日、祭日、年末年始を除く)</p> <p>②開所時間：原則9時～17時</p> <p>③人員:管理者（相談支援員兼務） 1名</p> <p style="padding-left: 20px;">相談支援員(専門職員：常勤専任) 3名</p> <p style="padding-left: 20px;">相談支援推進従事職員(常勤兼務) 1名</p>

	を企画、推進する。	<p>相談員(非常勤) 1名 事務員(常勤職員) 1名</p> <p>(2) 基幹相談支援センター関係の企画・推進</p> <p>①総合的・専門的な相談支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的・専門的な相談支援 ・困難事例への対応 ・個別支援計画の作成支援等 ・個別支援会議の実施 <p>②地域の相談支援体制の強化の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の相談機関への助言・指導 ・地域の相談支援事業者の人材育成支援 ・全体会議の運営 ・区の調整会議の運営支援 ・自立支援協議会の運営への協力 ・地域の相談機関との連携強化 <p>③地域移行・地域定着の促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設等関係機関とのネットワーク作り <p>④権利擁護・虐待の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用の支援 <p>(3) 障害者相談支援推進事業の企画、推進</p> <p>①障害者110番事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三障がいごとに選任された障害者相談員が、事務所にて相談対応を担当 <p>②身体障害者補助犬相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県補助犬支援センターに事業助成して実施 ・月次報告を受理 <p>③地域生活及び社会参加等推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のバリアフリーイベントの企画への協力 <p>(4) その他</p> <p>①事務所狭隘のため番町市民活動センターの事務室に入居。個別給付事業のために使用(審査会:6/13、入居:7/14)</p> <p>②委託事業所評価のため、地或リハの訪問を受け、質疑応答を受ける(10/29)</p> <p>③障害者福祉課と次年度の委託事業について打合せ(3/1)</p> <p>④牧之原市社会福祉課から、同市の自立支援協議会の防災部会の新設へのアドバイザーとしての協力要請を受ける。(3/26:会長)</p> <p>2. 障がい福祉に関わる関係機関の連携強化と支援体制の整備促進</p> <p>(1) 心のバリアフリーイベント(3/19)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に出席(5/8、9/18、1/18、2/15、打合せ5/29/5:会長、事務局長、職員) ・実行委員会共催の「シズオカ・カンヌウィーク」の映画「ヴァンサンへの手紙」の上映会に参加(5/13 会長、職員) ・障害者週間啓発イベントへの参加(12/3 職員) ・弁護士無料相談ブースの調整を県弁護士会と行う <p>(2) 行政関係(静岡市)の会議への出席</p> <p><障害者福祉課></p> <p>①障害者施策推進協議会に出席(7/18、9/25、2/5:会長、</p>
--	-----------	--

		<p>事務局長、7/18は職員が傍聴)</p> <p>②障害者福祉施設等指定管理審査会に出席(6/13、12/14：事務局長)</p> <p>③障害者福祉施設等整備運営事業者選考委員会に出席(2/5・21：事務局長)</p> <p>④通学における移動支援個別検討会議に出席(2/18、3/6、18：会長)</p> <p>⑤発達障害者地域支援協議会に出席(2/12：事務局長) ・第1回成人期作業部会に出席(11/19：事務局長)</p> <p>⑥集団指導兼事業所説明会に出席(3/14：職員)</p> <p>⑦非定型審査会に出席(4/20、5/15、6/15、7/18、8/21、10/16、12/11、1/22、2/19、3/19：事務局長)</p> <p><福祉総務課関係></p> <p>①成年後見制度利用促進協議会に出席(5/31、7/24、9/26、10/19：会長)</p> <p><教育委員会関係・その他></p> <p>①特別支援連携会議(市教委主催)の本会議に出席(7/11、2/6：会長) ・自立支援部会に出席(7/23：会長、11/8：職員) ・教育支援部会に出席(8/24、11/26：会長、職員)</p> <p>②障がい者歯科保健推進会議(障害者歯科保健センター主催)に出席(6/29、10/12、2/15：会長、事務局長)</p> <p>③市福祉有償運送運営協議会に出席(2/19：職員)</p> <p>(3) 機関等の会議への出席</p> <p><市社会福祉協議会関係></p> <p>①第1回日常生活自立支援事業関係機関連絡会議(市社協権利擁護センター主催)に出席(7/19：会長)</p> <p>②清水区暮らし・しごと相談センター生活困窮者支援調整会議に出席(4/27、5/25、6/22、7/27、8/24、9/28、10/26、11/22、12/21、1/25、2/22、3/22：事務局長)</p> <p>③医療・福祉なんでも相談会(銀さら勉強会主催)に出席(9/8、11/10、2/2：事務局長)</p> <p>④葵区社会福祉協議会支え合いネットワーク会議(市社協主催、地域包括ケア推進本部委託)に出席(7/25、8/1、9/28、11/21、1/24：会長)</p> <p>⑤社教育講師連絡会に出席(11/2：職員)、打合せ(4/3)</p> <p><司法関係(弁護士会、司法書士会など)></p> <p>①触法ネットワーク(県弁護士会主催)に出席(11/12：会長、事務局長)</p> <p>②福祉支援を必要とする刑務所出所者等の社会復帰にかかる連絡協議会(静岡保護観察所主催)に出席(7/10：事務局長)</p> <p>③更生支援計画作成のための弁護士と福祉の合同研修会(県弁護士会 刑事司法と福祉の連携委員会主催)に出席(3/9：会長、事務局長)</p> <p>④第8回権利擁護懇話会(リーガルサポート静岡支部主催)に出席(2/13：会長)</p> <p>(4) 差別解消への取り組み</p>
--	--	---

		<p><静岡県障害者差別解消窓口（静岡県社会福祉士会が受託）への協力>（特記以外の担当は会長）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 県障害者差別解消相談窓口で相談担当として出席 （4/3・17、5/8・22、6/5・19、7/3・31、8/7・21、9/4・14、10/2・16、11/6・20、12/4、1/4・8・29、2/5・19、3/5・19・29） ② 障害者差別解消事例検討会等に出席（7/1、8/30、12/13、3/19、打合せ4/24、合同研修会7/1） ③ 神社のバリアフリーへの協力要請のため、静岡県神社庁を訪問する（10/30：会長） ④ 差別解消啓発セミナーに出席（11/1：会長、職員） <p><個別事例への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車イス使用者のバス利用時の問題（差別事例）について、バス事業者の担当者に申し入れ、意見交換を行う（8/10、9/10、12/27：会長、職員、事業者、相談者） <p>(5) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> ①日本地域福祉学会（静岡大会）に協力〔静岡福祉大学〕 （セッション発言者：会長、参加：事務局長、職員） ②障害者就職面接会（主催：静岡労働局）に相談ブース参加 （9/14、2/14：職員） ③しずマチコンサート（国土交通省静岡国道事務所主催）を視察（11/7：会長） ④障害者雇用の水増し問題について、SBSニュース「イブアイしずおか」の取材を受ける（牧野）※9/13放送 ⑤静岡新聞記者との面談（差別関係、触法関係）（10/30：会長）
<p>2 基幹相談支援センター事業</p>	<p>総合的・専門的な相談支援、相談機関職員の育成、困難事例への対応、相談支援事業者に対する支援・助言を行なう。 自立支援協議会に協力して課題の解決や福祉の向上に努める。</p>	<p>1. 総合的・専門的な相談支援の実施</p> <p>(1) 総合的・専門的な相談支援事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①常設窓口（月～金曜日 午前9時～午後5時） ②相談件数 計984件（市内906、市外63、不明15） ③障がい種別 身体66件（肢体22、内部1、聴覚4、視覚34、その他3、不明2）、知的309件、重心3件、発達8件、精神232件、高次脳1件、難病2件、重複342件、その他2件、不明19件 <p>(2) 困難事例への対応</p> <ol style="list-style-type: none"> ①対応件数 683件 ②主なケース <ol style="list-style-type: none"> a.身体・精神障がい者への支援 アルコールが入ると自殺企図が出てくる重複（身体・精神）障がいのある方の支援（不安解消、通院同行等） b.触法障がい者への支援 累犯障がい者の出所後の生活支援 c.発達障がい者への支援 発達障害の子どもを持つ母親への支援（助言など） ③ケース会議への参加及び助言・支援 ・個別支援会議参加 135回 <p>2. 地域の相談支援体制の強化の取組</p> <p>(1) 地域の相談機関への助言・指導 174回</p>

		<p>①相談支援センターの相談支援の質の向上の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援センターの研修の企画、運営 ・困難ケースへの同行、ケース会議への同席 <p>(2) 地域の相談支援事業者の人材育成支援 40回</p> <p>①相談支援職員研修会の実施 (障がい者の生涯学習会、虐待防止研修、強度行動障がい者支援施設サポート研修会と同時開催) 日程：12月21・22日(金・土) テーマ：フレームワークを活用した自閉症支援 会場：清水区役所ふれあいホール 講師：水野敦之氏(自閉症支援・コンサルト) 参加者：のべ220名</p> <p>②講師との打合せ等</p> <p>(3) 全体会議の運営 自立支援協議会の実働部隊として各区で開かれる相談支援センターを中心とした連絡調整会議として、グループワーク等を通して困難事例・課題などを検討した。</p> <p>①第27回(平成30年度第1回)全体連絡調整会議 日時 6月26日(火) 13:30~16:00 会場 静岡市中央福祉センター 大会議室 議題 ・参加機関団体からの連絡事項 ・地域生活ネットワークまいむまいむの取り組みについて ・第1回自立支援協議会に向けた地域課題の抽出について(相談支援部会の設置他)</p> <p>②第28回(平成30年度第2回)全体連絡調整会議 日時 9月25日(火) 13:30~14:30 会場 静岡市中央福祉センター 大会議室 議題 ・平成30年度静岡市自立支援協議会の運営・専門部会の設置について(報告) ・参加機関・団体から情報提供 ※自立支援協議会相談支援部会と同日開催</p> <p>③第29回(平成30年度第3回)全体連絡調整会議 (地域生活支援ネットワーク会議と同時開催) 日時 12月25日(火) 13:30~14:45 会場 静岡市中央福祉センター 大会議室 議題 ・地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」の進捗状況について(報告) ・各行政区の地域課題(仮案)について(協議) ・静岡市障害者自立支援協議会「こども部会」の設置について(報告) ※自立支援協議会相談支援部会と同日開催</p> <p>④第30回(平成30年度第4回)全体連絡調整会議 (地域生活支援ネットワーク会議と同時開催) 日時 3月26日(火) 13:30~14:45 会場 静岡市中央福祉センター 議題 ・地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」の進捗状況について(報告)</p>
--	--	---

		<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の協議内容について（協議） ※自立支援協議会相談支援部会と同日開催 <p>(4) 行政区の連絡調整会議の運営支援</p> <p>全体連絡調整会議前のケース会議として、各相談支援事業者の困難事例、課題について検討し、意見交換した。</p> <p>①各区連絡調整会議事務局会議への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題：就労継続支援更新審査 困難事例への支援策検討等 問題解決策の検討 ・開催日時及び会場 <p>〔葵 区〕 (城東福祉エリア)</p> <p>第1回 4/10、第2回 5/16、第3回 6/20、 第4回 7/10、第5回 8/16、第6回 9/11、 第7回 10/16、第8回 11/13、第9回 12/11、 第10回 1/8、第11回 2/12、第12回 3/14</p> <p>〔駿河区〕 (駿河区役所)</p> <p>第1回 4/10、第2回 5/15、第3回 6/12、 第4回 7/11、第5回 8/7、第6回 9/11、 第7回 10/9、第8回 11/13、第9回 12/11、 第10回 1/15、第11回 2/12、第12回 3/12</p> <p>〔清水区〕 (清水区役所)</p> <p>第1回 4/11、第2回 5/9、第3回 6/13、 第4回 7/11、第5回 8/7、第6回 9/11、 第7回 10/9、第8回 11/14、第9回 12/12、 第10回 1/9、第11回 2/13、第12回 3/13</p> <p>②各区連絡調整会議への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題：事例報告と意見交換 等 ・開催日時及び会場 <p>〔葵 区〕 5/16、7/10、9/11、10/16、11/13、12/11、 1/8、2/12、3/14 会場：城東福祉エリア</p> <p>〔駿河区〕 7/10、9/11、10/9、11/13、1/15、3/12 会場：駿河区役所</p> <p>〔清水区〕 5/9、1/24、3/13 会場：清水区役所（1/24は 富士圏域の連絡会に出席）</p> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駿河区事務局会議に児童相談所の出席を依頼した件について訪問、打合せ（6/12：会長） <p>(5) 地域の相談機関との連携強化</p> <p>①静岡労働局（ハローワーク静岡・清水）との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労ワンストップ相談窓口の対応 <p>葵 区 4/19：1件、5/17：2件、6/21：1件 7/19：1件、8/16：0件、9/20：2件 10/18：0件、11/15：1件、12/20：1件 1/17：0件、2/21：0件、3/20：2件 年間計 11件</p> <p>清水区 4/25：0件、5/23：0件、6/27：0件 7/25：1件、8/22：0件、9/26：0件 10/24：0件、11/28：1件、12/26：0件</p>
--	--	--

		<p>1/23：0件、2/27：0件、3/27：0件 年間計 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就職面接会に出席（9/14、2/14：職員）（再掲） <p>②特別支援学校関係との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路指導担当者会議福祉部会に出席（6/11、11/1：職員） <p>③ 研修等への講師としての参加・協力</p> <p><障害者福祉課関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所の新任職員研修（地域移行：5/14 事務局長） <p><健康づくり推進課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者歯科登録医研修（障害者施策：6/6 堀越） ・第10回東海障害者歯科臨床研修会総会および学術集会（シンポジスト：7/22 会長） <p><民生委員関係：市社協、福祉総務課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駿河区民生委員・児童委員協議会障害者部会の講演会（障がい者への理解：7/23 事務局長） ・葵区民生委員・児童委員協議会障害者部会の研修会（障がい者への理解：8/21 事務局長） <p><市社協関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市社協の生活支援ボランティア研修会（障がい者の生活：9/21 会長、職員） ・番町小学校4年生福祉教育（自分たちのできる社会貢献：10/15、児童の成果発表 12/1 職員） ・静岡市社協地域福祉権利擁護センターの市民後見人養成研修（発達・知的障がい者への理解：10/25 事務局長） <p><事業所連絡会関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葵・駿河区放課後デイサービス連絡会（虐待防止：9/13 事務局長） ・清水区放課後デイサービス連絡会（虐待防止：9/14 事務局長） ・しずおかケアマネット協会の研修会（静岡市の相談支援の体制について：10/24、11/15 会長、事務局長、職員） <p><静岡県関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アビリンピック静岡県大会（DTP競技のデモンストラーション：7/7 職員） ・静岡県性暴力被害者支援センターSORAの相談員研修会の講師（障がい者の性被害・性加害について：8/25 事務局長、職員） ・医ケア児等コーディネーター養成研修の講師（ファシリテーター：11/2 会長） <p><災害・防災関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立大学短期大学部ソーシャルワーク実習の指導の講師（10/16 事務局長） ・富士山サミット in Shizuoka II（津久井やまゆり園の事件について：12/16 理事・事務局長） ・県立東部特別支援学校PTA研修の講師（防災について：1/9 会長） ・県立大学短期大学部の学生向け特別講義の講師（防災：1/24 会長）
--	--	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア受け入れ図上訓練（県ボランティア協会主催）の事例発表（2/24 会長） ・藤枝市社協職員研修会の講師（防災：3/11 会長） <p>○事業所・団体等からの依頼による講師</p> <p><テーマ：虐待防止></p> <p>駿府葵会特別養護老人ホーム「はちがや園」職員虐待防止研修会（5/7・14・22 事務局長）</p> <p>ワークホームゆい虐待防止研修会（5/18 事務局長）</p> <p>みおつくし虐待防止研修会（5/25 事務局長）</p> <p>つばさ静岡虐待防止研修会（5/29 事務局長）</p> <p>静岡市手をつなぐ育成の会の就労B型事業所の職員虐待防止研修会（6/14 事務局長）</p> <p>高齢者施設ワムタックの虐待防止研修会（6/14 事務局長）</p> <p>ニチイ学館の虐待防止研修会（6/22 事務局長）</p> <p>しみず福祉事業団虐待防止研修会（6/29 事務局長）</p> <p>穴原荘虐待防止研修に講師（12/2 職員）</p> <p>(N)たからじま人権研修（2/9 事務局長）</p> <p><テーマ：差別解消></p> <p>行政職員に対する差別解消研修会（差別解消：2/28 事務局長）</p> <p>大道芸ワールドカップ実行委員会の研修（9/6、接遇9/7・14 会長、職員）</p> <p>清水区役所職員に対する差別解消研修会（差別解消12/13 事務局長、職員）</p> <p><テーマ：その他></p> <p>(N)清水地域精神保健福祉心明会の総会（家族会について：5/26 会長）</p> <p>全身性障害者ガイドヘルパー養成（ひまわり事業団主催7/20 職員）</p> <p>(N)てのひら（老障介護：9/29 事務局長）</p> <p>静岡市清水手をつなぐ育成会（災害時の障がい児者への支援：10/6 会長）</p> <p>バリアフリー障害当事者リーダー養成研修の講師（DPI日本会議主催 11/30 職員）</p> <p>県手をつなぐ育成会中部地区連合会本人部会（法律や犯罪について：12/16 事務局長）</p> <p>静岡市肢体不自由児者父母の会（「親亡き後」について：3/4 事務局長）</p> <p>④研修等の受講・講演会の出席</p> <p><相談支援関係・三障害共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児・者相談支援事業全国協議会〔千葉市〕に出張、参加（6/21-22：会長） ・コミュニティソーシャルワーク研修会に出席（7/12-13、2/15-16：職員） ・相談員支援従事者現任研修に出席（10/4・12：職員） ・静岡障害歯科シンポジウム「命を守るお口のケア」（静岡市静岡歯科医師会、静岡市清水歯科医師会主催）に参加
--	--	--

		<p>(10/28：会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県サービス管理責任者等研修（共通講義・専門研修）に出席（10/30-11/2 事務局長） ・全国相談支援ネットワーク研修（日本障害者相談支援専門員協会主催）に出席（12/21-22：会長） ・バリアフリー障害当事者リーダー養成研修（後期）に出席（2/8：職員） ・全国相談支援専門員協会関東甲信越ブロック研修 in やまなし（全国相談支援専門員協会主催）に出席（2/15-16：事務局長） <p><身体障がい関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談員実地研修（菊川市清松園）に出席（4/11、5/15、6/13、7/11、8/15、9/12、10/10、11/7、12/12、3/25：職員） <p><知的・発達障がい・重心関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がいを考える会（きらり主催）に出席（4/19、7/5、8/31：事務局長、職員） ・就労支援に関する学習会「障害を持つ人たちの職場で生き生きと働き続けるために」（静大附属特別支援学校主催）に出席（7/27：職員） ・強度行動障害基礎研修（県主催）に出席（10/3-4：職員） ・発達障がい臨床セミナー（東京）に出席（11/4：事務局長） ・強度行動障害実践研修（県主催）に出席（1/29-30：職員） ・医ケア児多職種連携研修（小羊学園主催）に出席（2/16：牧野） <p><精神障がい関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康センター研修会（テーマ：依存症）（7/20、9/21、10/19-22、11/16、1/18、2/15、3/15：職員） ・第6回リワーク研究会に出席（6/21：事務局長） <p><権利擁護関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県障害者虐待防止・権利擁護研修を受講（8/13・14・27：職員） ・日本障害者虐待防止学会全国大会（日本女子大／東京）に出席（12/16：会長） <p><触法障がい者関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「罪に問われた障がい者」の支援（共生社会を創る愛の基金主催）に参加（8/4：会長、事務局長） ・障害のある青年成人へのセルフ・アドボカシー支援研究セミナー（東京医科大）に出席（3/3：事務局長） ・あだちTSネット2周年記念研修会（東京都足立区）に出席（3/23：事務局長） <p><防災関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作業所連絡会・わ」の有志による石巻市視察の報告会に参加（7/12：事務局長） ・西日本豪雨報告会（こあくど主催）に参加（7/20：事務局長） <p><職員の資質向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書作成と定款チェック講座（清水市民活動センタ
--	--	---

		<p>一主催)を受講(4/20:職員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国NPO事務支援カンファレンスに出席(6/6:職員) ・NPO中間支援スタッフ研修会(ふじのくにNPOセクター主催/テーマ:労務)を受講(10/2山本) ・社会福祉主事資格取得のためのスクーリング(全社協主催)を受講(神奈川県葉山町3/7-12 稲木) <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康保険委員研修会に出席(12/4:職員) ・大慈の会の懇親会に出席(12/11:事務局長) ・SDGs実践セミナー(県主催)に出席(1/16:職員) ・しずおか自治取り組み発表会(市民自治推進課主催)に出席(1/20:事務局長) ・遺贈セミナー(ふじのくにNPOセンター主催)に出席(3/4:職員) ・葵区地域支え合いシンポジウム(市社協葵区地域福祉推進センター主催)に参加(2/25:職員) <p>3. 障害者自立支援協議会の運営への協力</p> <p>(1) 市主催の障害者自立支援協議会に役員が委員として出席し、障がい当事者の立場から意見を具申した。また、職員が事務局として運営に協力した。</p> <p>①第25回(平成30年度第1回)協議会</p> <p>日時 平成30年7月25日(水) 10:00~12:00</p> <p>会場 市役所本館3階 第1委員会室</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市障がい者共生のまちづくり計画について ・専門部会の設置及び組織・運営について ・地域生活支援拠点等について ・各区の活動実績及び平成30年度活動案について ・報告事項 <p>②第26回(平成30年度第2回)協議会</p> <p>日時 平成31年2月1日(金) 9:30~11:30</p> <p>会場 駿河区役所3階 大会議室</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市障がい者共生のまちづくり計画について ・専門部会の活動実績及び今後の活動方針案について ・各区連絡調整会議の活動実績及び今後の活動方針について ・報告事項 <p>(2) 協議会内の部会・プロジェクトチーム(PT)に参加</p> <p>①子ども部会(部会1/22、3/19、準備会・打合せ4/27、7/9、10/3、医ケア児作業部会5/22、6/19、静岡大学教育学部の大塚玲教授に外部委員を依頼7/4)</p> <p>②地域移行支援部会(部会6/15、7/10、1/22、2/27、ヘルパー養成PT会議7/20、10/18、ヘルパーガイドブックの原稿修正)</p> <p>③地域移行支援部会ワーキンググループ会議に出席(4/27、5/25、6/29、7/27、8/31、9/28、10/26、11/30、12/21、1/25、2/22、3/22)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資源(施設・グループホーム)の現地視察(10/14) ・市内の不動産業者を訪問し、障がい当事者の入居を働き
--	--	--

		<p>かける(8/7-9, 16)</p> <p>④権利擁護・虐待防止部会(部会7/2, 10/31、打合せ6/29, 10/15、障害者虐待防止検証会議に出席12/26)</p> <p>⑤就労支援部会(部会1/25、就労移行事業所説明会「就フェス」7/27、「ゆうやけ相談会」11/8)</p> <p>⑥相談支援部会(部会9/25, 12/25, 1/16, 3/26、打合せ11/7, 8, 12/18)</p> <p>(3) その他</p> <p>①障害者福祉課地域生活支援係との打合せ(4/23)</p> <p>4. 地域移行・地域定着の促進の取組</p> <p>(1) 触法障害者の地域定着支援(金銭管理(月に3回)等)</p> <p>(2) 関係する機関の会議等への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援部会ワーキンググループ会議に出席(再掲 4/27, 5/25, 6/29, 7/27, 8/31, 9/28, 10/26, 11/30, 12/21, 1/25, 2/22, 3/22) <p>5. 権利擁護・虐待の防止</p> <p>※詳細は「4 障害者虐待防止センター事業」参照</p>
<p>3 障害者相談支援推進事業</p>	<p>基幹相談支援センター以外の相談支援について、全体的、網羅的に対応し、相談員を配置して総合的な相談支援にあたる。</p>	<p>1. 障害者110番事業</p> <p>(1) 相談業務</p> <p>①開設時間(月～金曜日 午前9時～午後5時)</p> <p>②障がい別相談と担当団体(午前10時～午後4時)</p> <p>火曜 知的 育成会(静岡・清水)、守る会</p> <p>水曜 身体 肢体(清水)、体幹、視覚</p> <p>木曜 精神 心明会、しいの木</p> <p>③障がい別相談員 延べ164名(95日間)</p> <p>(2) 相談の概要</p> <p>①相談件数 計373件(市内345、市外26、不明2)</p> <p>②障がい種別 身体 18件(肢体 2、内部 1、視覚 14、不明1)、知的93件、発達4件、精神99件、重複154件、不明5件</p> <p>(3) 110番相談員活動強化事業</p> <p>①障害者110番相談員研修会(静岡市身体障害者・知的障害者相談員研修会と同時開催)</p> <p>日程: 7月17日(火)</p> <p>テーマ: 障害者差別解消・合理的配慮</p> <p>会場: 城東保健福祉エリア</p> <p>講師: 堀越英宏(事務局長)</p> <p>2. 地域生活及び社会参加推進事業</p> <p>(1) 障がい者等の地域生活の推進</p> <p>①障害者のための生涯学習会の共催(再掲12/1, 2)</p> <p>(2) 障がい者等の芸術・文化活動およびスポーツの推進</p> <p>①第33回障害者による書道・写真全国コンテスト応募取りまとめ(再掲)</p> <p>②シニアクラブ葵区・駿河区合同作品展(11/20-25) 応募</p>

		<p>取りまとめ（再掲）</p> <p>(3) 障がいについての理解促進、普及啓発活動の推進</p> <p>①心のバリアフリーイベント（3/19）（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に出席（5/8、9/18、1/18、2/15、打合せ5/29/5：会長、事務局長、職員） ・実行委員会共催の「シズオカ・カンヌウィーク」の映画「ヴァンサンへの手紙」の上映会に参加（5/13 会長、職員） ・障害者週間啓発イベントへの参加（12/3 職員） ・弁護士無料相談ブースの調整を県弁護士会と行う
4 障害者虐待防止センター事業	<p>障害者虐待の通報を受け、関係機関と連携し、障害者及び擁護者に対する相談・指導・助言を行なう。当事者の視点で本人の人権を守り、権利を擁護する。</p>	<p>1. 障害者虐待防止センターの設置・運営</p> <p>(1) 開設時間（24時間 365日） 平日（月～金）9時～17時 職員が対応 上記以外 携帯電話に転送、職員が対応</p> <p>(2) 対応件数 計52件 延べ人員 37人（うち実人員26人）</p> <p>2. 虐待関連の会議（コア会議、ケース会議）に出席</p> <p>(1) 虐待対応会議への出席（12回） (2) 虐待コア会議に出席（22回） (3) その他 ①市虐待防止検証会議に出席（12/26：会長、事務局長）</p> <p>3. 虐待防止の啓発</p> <p>(1) 自立支援協議会内、権利擁護・虐待防止部会の開催（7/2、10/31、打合せ6/29、10/15、障害者虐待防止検証会議に出席12/26）（再掲）</p> <p>(2) 虐待防止研修会（障がい者の生涯学習会、強度行動障がい者支援施設サポート研修会と同時開催） 日程：12月21・22日（金・土） テーマ：フレームワークを活用した自閉症支援 会場：清水区役所ふれあいホール 講師：水野敦之氏（自閉症支援・Jソカウト） 参加者：のべ220名</p> <p>4. 研修等の受講、講演会への出席（再掲）</p> <p>(1) 講演会の講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駿府葵会特別養護老人ホーム「はちがや園」職員虐待防止研修会（5/7・14・22：事務局長） ・ワークホームゆい虐待防止研修会（5/18：事務局長） ・みおつくしの虐待防止研修会（5/25：事務局長） ・つばさ静岡の虐待防止研修会（5/29：事務局長） ・静岡市手をつなぐ育成の会の就労B型事業所の職員虐待防止研修会（6/14：事務局長） ・高齢者施設ゆめつきの虐待防止研修会（6/14：事務局長） ・ニチイ学館の虐待防止研修会（6/22：事務局長） ・しみず福祉事業団虐待防止研修会（6/29：事務局長） ・葵・駿河区放課後デイサービス連絡会（虐待防止：9/13 事務局長） ・清水区放課後デイサービス連絡会（虐待防止：9/14 事務

		<p>局長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穴原荘虐待防止研修に講師(12/2:職員) ・(N)たからじま人権研修(2/9:事務局長) <p>(2) 研修等の受講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県障害者虐待防止・権利擁護研修を受講(8/13・14・27:職員) ・日本障害者虐待防止学会全国大会(日本女子大/東京)に出席(12/16 牧野)
5 生活保護精神障害者退院支援業務	生活保護法に規定する被保護者のうち、精神科病院に入院している精神障害者に関する地域移行、社会参加を促進する	<p>1. 事業内容の周知と連携</p> <p>連携会議に出席し、3区の専任相談員からの活動状況報告を受け、精神障害者の地域移行の課題等の把握に努める</p> <p>(1) 関係者連絡会</p> <p>日程 8月15日(水) 14:00~16:00</p> <p>会場 市役所本館4階 43会議室</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院支援プログラムについて ・平成29年度支援結果について ・平成30年度支援方法について ・意見交換 <p>(2) 自立支援協議会の地域移行支援部会に出席(6/15, 7/10, 1/22, 2/27:会長)</p> <p>(3) 地域移行支援部会のワーキンググループ会議に出席(4/27, 5/25, 6/29, 7/27, 8/31, 9/28, 10/26, 11/30, 12/21, 1/25, 2/22, 3/22:会長、職員)</p> <p>(4) 退院後支援体制整備のための事例検証会議(精神保健福祉課主催)に出席(2/26:会長、職員)</p> <p>2. 事業対象者への支援の検討</p> <p>関係者の連絡会にて事業対象者の選任、事業の進め方を検討し、退院支援の状況を確認する</p> <p>3. 直接支援</p> <p>平成29年度から継続して支援する方のほか、提供される対象者名簿と現在の連携会議の生活保護受給者から支援の対象者を選定し、支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から継続支援 0名 ・平成30年度から新たに支援 2名(地域移行による終了) ・平成30年度の名簿の対象者(5名)は支援者なし
6. 地域生活支援ネットワーク相談支援コーディネーター配置業務	障害児者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する、地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」の機能のうち、相談支援を調整するコーディネーターを配置する。	<p>1. 地域生活支援ネットワーク相談支援コーディネーターの配置</p> <p>(1) 配置時間: 平日(月~金) 10時~16時</p> <p>(2) 人員: コーディネーター2名(うち、1名は兼務)</p> <p>(3) 配置場所: 地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」(清水区楠150番地 百花園宮前ロッヂ)</p> <p>(4) その他</p> <p>①地域生活支援拠点について打合せ(4/9, 5/7・30)</p> <p>②木村純子職員(相談支援専門員)を採用、勤務開始(5/14)</p> <p>※月~水・金曜日に宮前ロッヂに勤務</p> <p>③静岡市清水手をつなぐ育成会の総会に出席し、地域生活支援拠点について講演(5/23)</p>

		<p>2. 事業の概要</p> <p>(1) 「相談」機能調整コーディネート業務</p> <p>① 静岡市障害者自立支援協議会との連携 自立支援協議会や連絡調整会議に参加し、連携を図る。 〔葵 区〕 4/10、5/16、6/20、7/10、8/16、9/11、 10/16、11/13、12/11、1/13、2/12、3/14 〔駿河区〕 5/15、6/12、7/10、8/15、9/11、11/13、 12/11、1/16、2/12、3/12 〔清水区〕 4/11、5/9、6/13、7/11、8/9、9/12、 10/10、11/14、11/12、1/9、2/13、3/13 〔全市調整会議〕 6/26、9/25、12/25、3/26 〔自立支援協議会〕 7/25、2/1</p> <p>② 静岡市東部地域（旧由比町・蒲原町）における「高齢・障がい・児童包括型」相談支援体制の構築 ・関係機関と清水区連絡調整事務局会議にて意見交換 ・富士圏域障害者相談支援事業所・圏域コーディネーターと、両圏域での利用者の相互乗り入れについて協議 ・地元の社会福祉施設との意見交換・施設見学 ・医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会の参画（9/6、11/10、2/2）</p> <p>③ 委託相談支援事業所等で長期化する課題の調整 ・連絡調整事務局会議において、関係機関と意見交換 ・継続事例 4件</p> <p>(2) 「専門性」機能調整コーディネート業務</p> <p>① 相談支援専門員アセスメント研修 第1回 “多職種との事例検討による目標指向型アプローチの視点に立った複合課題のアセスメントと家族支援研修” の開催 日時：3月20日（水）13：30～16：45 会場：アイセル21 3階 集会室31 内容：事例検討 参加者：30名 ・各区連絡調整事務局会議での意向確認 ・講師の選定（静岡福祉大学 増田樹郎先生）</p> <p>④ 相談支援部会等との連携 ・相談支援部会（ワーキンググループを含む）への参加 ・自立支援協議会や連絡調整会議に出席し、意見交換</p> <p>③ 地域の実情・背景に則した研修 ・静岡地方検察庁 社会復帰支援室との意見交換 ・平成30年福祉支援を必要とする刑務所出所者等の社会復帰にかかる連絡協議会事前打ち合わせ（静岡保護観察所） ・罪に問われた障がい者の支援セミナー（東京）に参加（8/4）（再掲） ・TSセミナーの実施（3/30）（再掲）</p> <p>(3) ネットワーク会議等の開催、事業者・関係者との連絡調整業務等</p> <p>① 地域生活支援ネットワーク『まいむ・まいむ』ネットワーク会議の開催 ・ネットワーク会議の開催 第1回 12月25日（火） 第2回 3月26日（火）</p>
--	--	--

		<p>※連絡調整全体会議と同時開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • 平成30年度 第1回 地域生活支援部会の開催 日時：2月27日（水）10：00～12：00 会場：百花園宮前ロッヂ 議題： <ul style="list-style-type: none"> • 部会長の選任について • 地域生活支援ネットワーク“まいむまいむ”におけるサービス調整コーディネーター・相談調整コーディネーター業務の進捗状況について • 地域生活支援部会 強度行動障がい支援PT・ヘルパー不足解消PTの終結と今後の方向性について • 静岡市共生のまちづくり計画にある、「今後検討すべき課題」のうち当部会で協議すべき課題について • 各部会員（行政含む）からの提案連絡事項について • 浜松市地域生活支援拠点との交流について • 事業所・関係団体の訪問 • 自立支援協議会子ども部会への参加 • 業種別連絡協議会への参加 清水区放課後デイ連絡協議会（6/15、7/13、9/14、10/12、1/18、2/22） • 関連機関団体との連携 静岡県立大学「ふじのくに」みらい共生センター（COC）「みなくる」（COCの受託事業）（葵区南八幡町） ②「高齢・障がい・児童包括型」相談機関地域連携研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> • 連絡調整事務局会議において、関係機関と意見交換 • 精神障がい者支援技術研修会（N）てのひら主催）に参加（8/29） • 静岡ケアマネット協会講演会の講師（10/24） ③教育機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> • 静岡市内特別支援学校 進路担当者説明会への参加（6/11） • 特別支援教育連携会議 教育部会（7/24、11/26） • 支援学校における放課後等デイサービスの送迎状況の把握 • 県立中央特別支援学校生活介護ネットワークへ参加（9/25） • 静岡北特別支援学校高等部 保護者進路説明会（2/19） (4) 研修の参加（一部再掲） <ul style="list-style-type: none"> • 静岡県精神保健福祉協会総会（6/13） • 静岡大学附属特別支援学校セミナー（7/31） • 重症心身障害児者に対応したグループホーム研修（県重症心身障害児（者）を守る会主催）（1/25） • 全国相談支援専門員協会関東甲信越ブロック研修 in やまなし（2/15-16） <p>3. 地域生活拠点「まいむ・まいむ」の開設記念公開セミナーの開催 (1) 日時：平成30年12月8日（土）10：00～16：30 (2) 会場：静岡県川口総合センター「グラッパ」910会議室 (3) 参加者：地域生活支援ネットワーク関係者 80名 (4) 内容：基調講演 『地域福祉の推進から見た地域生活支援拠点に期待するもの～社会福祉法の改正の視点から～』</p>
--	--	---

		<p>静岡福祉大学 准教授 渡邊 英勝 氏 実践報告 『防災の視点からみた「地域生活支援拠点・相談支援事業所」との連携』～広島市におけるサービス等利用計画を使用した『災害後の生活支援』について～』 広島市安佐南区基幹相談支援センター 所長 一丸 善樹 氏 シンポジウム 『静岡市における地域生活支援拠点及び相談支援事業に期待される役割』</p>
<p>7. 障害者差別解消シンポジウム運営業務</p>	<p>障害者差別解消法の周知を行い、「SDGs」の「地球上の誰一人として取り残さない社会」の実現のために、障がい者の差別解消という視点から共生社会について考える機会を市民に提供する</p>	<p>1. 障害者差別解消シンポジウム（静岡市委託事業）の開催 (1) シンポジウムの概要 ①日 時：平成31年3月4日（月）14：00～16：00 ②会 場：札の辻クロスホール（葵区呉服町一丁目30） ③内 容：障害者差別解消シンポジウム ・講演 「ユニバーサル マナー セミナー」 講師 薄葉幸恵（株式会社ミライロ） ・シンポジウム 差別事例の発表 コーディネーター 渡邊英勝（静岡福祉大学 准教授） ショパリスト 小久江寛（Nひまわり事業団） 佐野可代子（静岡市清水をつなぐ育成会） 牧野善浴（静岡県差別解消相談員） ④参加者数：65人 (2) 事前準備 ①調 整：・講演：講師は担当する、あいおいニッセイ同和損保㈱と調整 ・シンポジウム：コーディネーターとショパリストの選任、調整、打合せ ・当日配布資料のデータ入手、印刷（70部） ・要配慮者の確認と手話通訳者2名の手配（県聴覚障害者情報センター） ・当日：講演講師、コーディネーターとショパリストと司会の打合せ、本番の司会等 ②告知業務：案内チラシの作成、校正、印刷、配布（HP上、メール配信を含む） ③会場設営：・札の辻クロスホールとの連絡、利用申込等 ・会場の設営（テーブル、イス等）、タイトルバック等の作成、表示等 ・パソコンの持込、スクリーンとレイアウト確認 演題・講師等の表示 ・車イス利用の登壇者のためのスロープの準備</p>